



人とのつながりは「地域のお宝」で、お互い顔の見える関係から始まる支え合い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのおすそ分け、お茶飲み仲間などは、今後の人生を豊かに過ごすための鍵となります。

あなたの今のつながりを「支え合い活動」として意識してみてください。

取材先

木崎地区 地域のお宝「金谷さんご家族」



多佳子さん

勝子さん

モモ

修作さん

修作さん(85)は近所の人から誘ってくれて参加し始めた週2回のグラウンドゴルフと朝晩2回の犬(モモ)の散歩が楽しみです。

勝子さん(80)は旦那さんと一緒に中江田グラウンドゴルフ愛好会に参加し、家庭菜園の野菜作りが元気の秘訣です。

多佳子さんは美容師歴30年。仕事だけでなく普段の生活でも、近隣の1人暮らしの高齢者をよく気に掛けています。

住み慣れた地域で安心して暮らし続ける

実は3年ほど前から、修作さんは認知機能が少しずつ低下してきました。妻の勝子さんと娘の多佳子さんは、修作さんが出来る限りグラウンドゴルフや愛犬の散歩を続けられるよう、中江田グラウンドゴルフ愛好会の仲間にその事を伝えました。愛好会の皆さんは、「困った時はみんなが手助けするよ」そう言って励ましました。今では、修作さんが、打数の計算や、順番がわからなくなる時は、仲間たちがちょっと手伝ったり、教えてあげたりしています。



大好きなグラウンドゴルフ

中江田グラウンドゴルフ
愛好会の仲間！

愛犬モモと金谷さん夫妻

裏面へ続きます →

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

取材先

木崎地区 地域福祉の資源「長沼米店」

長沼米店は老舗のお米屋さんです。お店を切り盛りする**長沼久江さん(88)**は、今でもお店に出て接客しています。常連さんは買い物の用事がなくても、久江さんの明るい人柄を慕ってよくお店に立ち寄り、おしゃべりやお茶飲みを楽しみ、野菜や果物、お菓子などをお裾分けしていきます。常連さんにとってお店は、いつでも好きな時に行ける「**居心地のいい大事な居場所**」となっています。



常連の**高田君江さん(87)**は、3日と空けずにお店に来ます。君江さん曰く「**ここに来ないと人と会っておしゃべりしたり、笑い合ったりするところがない。このお店と畑仕事が私の元気の源**」

君江さんは30代で生活が大変だった時、長沼米店に助けてもらった経験があります。「もし店がなかったら…当時も今も、そんなことは到底考えられない。それくらい私にとっては大事なお店」と話します。

長沼久江さん



久江さんにとってもお店は生きがいです。「**かえって私がお客さん達から元気を貰っている。店を続けてきて本当に良かった**」と話します。

高田君江さん



金谷さんご家族や長沼久江さん、高田君江さんは、みんな昔からご近所のお茶飲み仲間です。**お互いを気に掛け合ったり、買い物に連れて行ってあげたり、困りごとがあったら相談に乗ったりと、地域のつながりや支え合い「地域のお宝」**がそこにはありました。



金谷さんご家族と長沼久江さん
高田君江さんのお茶飲み仲間



詳しくはこちら

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係

〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549

TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229